

月刊



平成28年12月1日発行 通巻251号
 昭和40年8月21日第3種郵便物認可
 発行/公益社団法人 滋賀県建築士会
 〒520-0801
 滋賀県大津市におの浜1-1-18 建設会館 3F
 TEL077-522-1615 / FAX077-523-1602

公益社団法人 滋賀県建築士会

URL : <http://www.kentikushikai.jp/> mail : shiga-sa@mx.bw.dream.jp

湖国が滋る・水と緑の街づくり

CONTENTS

- ・総務企画委員会
建築関係団体合同年賀会のお知らせ 2
- ・祝! 表彰報告 3
- ・魅力アップ事業委員会
滋賀けんせつみらいフェスタ2016
事業報告
- ・総務企画委員会
第59回 建築士会全国大会
大分大会 参加報告 4
- ・会員の声
- ・ヘリテージマネージャー支援委員会
第4回講座報告 5
- ・青年委員会 あーき塾
『空き家がおもしろくする
～建築士の社会貢献～』開催の
お知らせ
- ・青年委員会
見学研修 in 福島のお知らせ
- ・情報広報委員会
2017年度フォトコンテスト作品募集
..... 6
- ・地区だより 7
大津地区・湖南地区
大津地区・湖西滋賀地区
湖北地区
- ・滋賀職能大(ポリテクカレッジ)からの
お知らせ 8
- ・12月の暦
- ・滋賀の酒蔵・伝統と文化を訪ねて
第6回



きた 喜多酒造 旧宅木造蔵

喜多酒造は、国道306号線から八風街道を東へ少し行ったところにある、1820年(文政3年)創業の酒蔵である。現在の八風街道は昭和30年代に整備されたバイパスであり、旧八風街道は1本南を走り、敷地はその新旧街道に面している。蔵の表玄関は旧街道に面し、物流など蔵作業は新街道側から行われている。敷地内には建築年の異なる幾棟も酒蔵が建ち並び、酒造工程によって役割が異なり使い分けられている。写真は旧街道沿いから見た表玄関であり、旧社長宅と付随する木造蔵である。旧社長宅は現在来客者のための試飲やビデオ上映、イベントスペースとして利用されており、続き間の和室やそこから眺める庭は、情緒溢れる風情は伝統に培われた日本酒の世界へと誘うに相応しい場所である。木造蔵は以前は従業員の宿舎であったが今は物置である。その奥に見えるのが米蔵であり、そこから続く印象的なレンガ塀は、現在も酒蔵のシンボルとしてそびえ立つ煙突下部の釜として使われていた煉瓦を再利用したものがある。工場化していく酒蔵で旧街道沿いに残された修景は、我々が想像する酒蔵の姿に相応しいものである。

喜多酒造の醸す喜楽長のコンセプトは「個性的で高品質な日本酒を醸造する」。全国新酒鑑評会で県内最多の連続金賞受賞回数誇る喜楽長は、伝統的な技法を大切に重んじる透明感のある研ぎ澄まされた味わいとキレ、革新的な考えで新しいものを取り入れていく深みのある香りは、まさに日本酒の王道と言える味わいだと感じることができる。

(前谷吉伸)

例年恒例となっております、《平成29年 新春の集い》を建築関係団体合同で開催いたします。ぜひご出席くださいますようお願い申し上げます。

●開催日：平成29年1月13日(金)

●場所：大津プリンスホテル コンベンションホール「淡海」

大津市におの浜4-7-7 TEL:077-521-1111

●受付：15:30～

●年賀会：16:00～

●会費：5,000円

●交通手段：大津駅前よりホテルのバスをご用意しております。ご利用下さい。

大津駅日本生命ビル（琵琶湖側へ50m先）発

①15:10 ②15:30（シャトル便） ③15:40

●申込方法：本用紙にてFAXまたはメールにてお申込み下さい。

※一事務所もしくは一事業所から何名ご出席していただいてもかまいませんが、必ずご出席くださいます方全員のお名前をご記入下さい。

●申込締切：平成28年12月12日(月)

●共催：（一社）滋賀県建築士事務所協会（H29監事）、（一社）滋賀県建築設計家協会、
（公社）日本建築家協会近畿支部滋賀地域会、滋賀県建築設計監理事業協同組合
（公社）滋賀県建築士会



返 信

（公社）滋賀県建築士会 事務局 FAX:077-523-1602

（公社）滋賀県建築士会ホームページ E-mail: shiga-sa@mx.bw.dream.jp

事業所又は事務所名

参加者氏名:

参加者氏名:

参加者氏名:

所属団体： 建築士会、 事務所協会、 建設家協会、 設監組合、 JIA（チェック下さい。）

祝！ 表彰報告



祝！一般社団法人 全国建設産業団体連合会 会長表彰

この度、山本勝義会長が、一般社団法人 全国建設産業団体連合会 会長表彰を受けられました。誠におめでとうございます。

1989年に社団法人滋賀県建築士会に入会、2007年からは会長に就任され、公益法人化に尽力するとともに、滋賀県知事より「滋賀県指定登録機関」の指定を受け、建築士の登録、閲覧業務を行い、また、「定期講習」や研修会の実施、「建築物耐震判定評価業務」や「建築行政マネジメント高度化事業」を実施する等、会の運営発展に尽力されました。2014年度からは「滋賀県歴史的建造物保存活用推進委員」育成事業、2015年度からは「滋賀県空き家管理等基盤強化推進協議会」を立ち上げ、空き家相談事業にも取り組んでいること、加えて、2010年からは公益社団法人日本建築士会連合会の監事を、2012年からは理事に就任し、全国的な規模で建築士の為に貢献すべく、活発に活動されてきたことが評されました。

滋賀県建築士会の良き先導者として、益々のご活躍をご祈念いたします。



魅力アップ事業委員会

滋賀けんせつみらいフェスタ2016事業報告

今年は何れの催し物や各イベントが実施され、昨年とは異なり来場者数は驚くほど増えました。当建築士会のブースでは子ども達が常に集まり、積み木遊び、木工パズル、ヨーヨー吊りなどを楽しんでいる様子でした。おかげで多くの人達に建築士会をアピールする事が出来たと思います。お手伝いいただいた30名もの会員の皆様、早朝よりご協力ありがとうございました。

委員長 松田才宗



熊本地震応急危険度判定
活動報告パネル



会場 重機体験



建築士会 ブース



主催責任者として登壇される
山本会長



大盛況の積み木遊び



無言で熱中の積み木パズル



大人気のヨーヨーつり

(公社)日本建築士会連合会の第59回全国大会 大分大会が10月21日～22日、別府国祭コンベンションセンター「ビーコンプラザ」にて開催されました。大会テーマ「ひとづくり」「ものづくり」「まちづくり」で地域の創生、おんせん県おいたで湧き上がる多様な知恵のもとで、式典を始め、大交流会、記念展示、記念講演、ヘリテージマネージャー大会、交流セッション(環境・情報)(相談・歴史)(女性、防災、街中、青年)等々、多くのプログラムを通じて、情報収集や会員の交流を行う事ができました。又滋賀より会員32名、一般2名の参加をいただきました。ありがとうございました。



参加者集合写真



式典オープニングセレモニー



日本建築士会連合会会長賞
受賞者席に着く中本さん

会員の声

建築士会全国大会「大分大会」に参加して

今回の大分大会参加のきっかけが、私の所属する湖東地域会での家族会で永源寺いわなの里でのバーベキューでした、偶々矢場ファミリーと同席した中で矢場さんから大分大会の話があり、以前湖東支部で会計を受けていたころに和歌山での全国大会に参加したことも記憶にあり今回大会へ参加。

当日、京都駅中央口集合、新幹線にて小倉へ、車中随分と私が緊張していたのでしよう皆さん本会の役員の方々その中で一般の参加者は私だけ?の状況の中、皆さん楽しく談笑している中で私が一人浮いていたのでしょね、声をかけて頂いた方がいました。

中本さん、市川さんありがとうございました、おかげで二日間大変楽しく参加させていただきました。

小倉でバスに乗り換え門司港へ、ここでお昼を済ませ門司港の町、レトロ地区の散策を楽しみ別府へ移動、お宿はおにやまホテル 私の部屋の窓からは、しろいけ地獄の湯煙が雨の中周りの建物の輪郭が見えるくらいの勢いで上がっており、別府の街もかすんで見えるほどの湯煙、さすが日本でも有数の温泉地だと改めて感じました。

明けて今日は大分大会式典参加の日、別府国際コンベンションセンタービーコンプラザにて13:00より河北秀也氏、西太郎氏両氏による記念講演、15:00より大会式典とありこの時間までバスで移動し湯布院へ、昨日より降り出した雨も止まず雨中散策、金鱗湖迄全員で散策以降各自にて自由行動。

ホテルゆふいんにて昼食の後いよいよビーコンプラザへ、今日の大会式典では式典参加だけでなく、当会の会員で中本さんが連合会会長賞を受賞されるとの事で大変喜ばしい記念の大会に参加できたと心より思います、会場内でも個々建築士会の展示もあり大会式典までの時間も楽しめました。

来年は京都での開催で近隣県としての協力もあるかと思います、機会があればまた参加できればと思っています。

最後に、中本さん連合会会長賞受賞おめでとうございます、又市川さんお二人のコンビ最高でした。

湖東地区 桑野政則

11月19日開催の第4回HM講座は、東近江市五個荘山本町に現存する近江商人屋敷（小泉家住宅）を演習地として、登録有形文化財調査・修理・評価演習が行われました。

講師には、京都市文化財保護課 石川祐一技師（講座内容：京都における近代和風建築及び洋風建築の建物評価について学ぶ）、滋賀県文化財保護課建造物係 清水一徳主査（講座内容：登録文化財保存修理の事例紹介）、(有)柴山建築研究所 柴山直子氏（講座内容：建築調査と小泉家住宅の概要説明）の歴史的建造物調査、修理、評価を専門分野とされている三氏より講義を受けました。

午後は小泉家屋敷内にて棟ごとに受講生が分かれ、実測調査に基づく建物図面作成と建物評価を取りまとめた所見作りを行いました。演習の最後には各グループ毎に作成した所見発表を行い、講師の方々からの講評と指導助言を受けました。

今回の演習は、今後の文化財建造物修理と保存活用との基礎となる内容で有り、受講生の真摯な姿勢は三年目となる当講座の盛り上がりを感じさせるものでありました。



各グループによる所見発表と講師による講評・助言



石川祐一講師



清水一徳講師



柴山直子講師



建物調査演習を行う受講生

青年委員会

あーき塾

『空き家が街をおもしろくする～建築士の社会貢献～』
開催のお知らせ

「知っているようで知らないこと」や「これから知っておきたいこと」に主眼を置き開催している、青年委員会のあーき塾ですが、今回は坂東幸輔建築設計事務所主宰 また 京都市立芸術大学講師でもある、坂東 幸輔氏をお招きし、徳島県神山町における空き家を有効活用した先駆的なまちづくりや、同牟岐町での離島の地域再生等、地方創生の最先端の取り組みをお話し頂く講演会を開催いたします。

詳細は次月号にてお知らせしますので、ご興味をお持ちの方は、予定を空けておいて頂き、次号発刊されましたら、すぐにお申し込みをお願いいたします！

開催日時：平成29年2月4日(土) 13時30分(受付13時00分)～17時00分

開催場所：ビバシティ彦根2階 ビバシティホール

参加費：会員・学生500円 一般1,000円

定員：100名(定員になり次第締め切ります)

申込締切：平成29年1月28日(土)

協力：滋賀県建築士会彦根地域会

青年委員会

見学研修 in 福島 のお知らせ

今年度の青年委員会の見学研修先として、福島県・宮城県を計画しました。

東日本大震災からもうすぐ6年、改めて被災地の現状を知るとともに、福島県・宮城県の近代建築を巡る研修です。

詳しい行程・研修内容は次号にてご案内させていただきます。

日程：平成29年3月10日(金)～12日(日)

見学先：宮城県石巻市、南三陸町 福島県福島市方面

募集定員：20名(会員及び会員家族)

2017年度フォトコンテスト作品募集

会員のみなさまの自慢の作品をお待ちしております。

- 作品のテーマ** 「お気に入りの場所」・
「フリー」（風景・建物などテーマは問いません）
- 応募資格** 会員による自作作品とします。
- 応募作品** 4つ切（カラー・モノクロ）、ワイドタイプ可、応募点数は問いませんが、作品は未発表のものに限ります。
- 賞金** 大賞作品、入選作品には商品券の進呈を予定しています。
- 募集期間** 平成28年12月～平成29年2月10日
- 審査** 第8回「未来の家、未来のまち」子供立体作品展会場にご来場の方々の投票による審査とします。
- 発表** 2017年 機関誌「家」にて発表、滋賀県建築士会ホームページに掲載
(<http://www.kentikushikai.jp/>)
- 応募方法** 下記応募票に必要事項をご記入していただき、作品の裏面に糊付けの上、（公社）滋賀県建築士会事務局までご持参いただくか、郵送にてお送りください。
- 送り先** 〒520-0801 大津市におの浜1-1-18 建設会館3階
（公社）滋賀県建築士会「フォトコン係」 TEL. 077-522-1615
- 応募細則**
 1. 入選作品の著作権は、主催者に帰属します。選外作品であっても使用することがあります。肖像権などについては、応募者の責任に於いて了解が得られているものとします。
 2. 応募作品は返却いたしません。ただし、返却希望者は郵便切手（500円分）を同封頂ければ返却いたします。
- 主催団体** 公益社団法人滋賀県建築士会



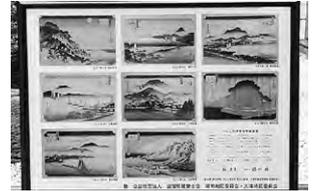
公益社団法人滋賀県建築士会2017年フォトコンテスト応募票			
作品名		テ	マ
コメント			
応募者氏名		撮影場所	
会員氏名		撮影年	
住所	〒 _____ 連絡先TEL _____		

※取得した個人情報、フォトコンテスト事業以外に使用いたしません。

大津地区・湖南地区

景観づくりチャレンジ隊

大津市と草津市が連携して行う「景観づくりチャレンジ」が10月29日(土)、草津市の琵琶湖博物館で開催されました。建築士会大津地区と湖南地区は青年部会が中心となって、参加した約50組の親子を対象に近江八景をモチーフにした貼り絵製作体験を実施。また両市への贈呈品の作製を行いました。



大津地区・湖西滋賀地区

大津市総合防災訓練

大津地区と湖西滋賀地区は9月18日(日)、大津市真野北小学校を中心に行われた市の総合防災訓練に参画しました。今回は、平成28年熊本地震等の地震被害や近年の豪雨災害を教訓としながら、本市を震源とするマグニチュード7.8の直下型地震が発生、市北部地域で震度7を観測し、その後の降雨により土砂災害発生の危険が高まっている想定で、



学区自主防災会などが中心となった地域の実情に即した訓練が行われました。

私たち建築士会大津・湖西滋賀地区は震度5強以上の地震が発生した場合、避難所の開設に先駆けて建物の応急的な被害の確認（セーフティチェック）を行うこととしています。それに基づきこの訓練でも避難所となる体育館のセーフティチェックを行いました。

その後、市の職員と避難所となる施設の管理者と皆さんに、セーフティチェックの方法と熊本地震での応急危険度判定からわかったことなどをお伝えするレクチャーを行いました。



湖北地区

食欲の秋! 家族バーベキュー大会

10月16日(日)米原市多和田にあるローザンベリー多和田で、湖北地域会・賛助会・施工管理技士会合同の「食欲の秋! 家族バーベキュー大会」を開催しました。晴れ渡った空、涼しい風、緑豊かな自然の中で、おいしいお肉と採れたて新鮮野菜をいただきながら、日頃なかなかできない家族孝行と会員相互の交流でおいに盛り上がりました。

開始30分ほどで満腹になった子どもたちは、放牧された羊を見たり、芝生広場で縦横無尽に走り回ったりして汗だくになっていました。バーベキュー大会は今年が2回目ですが、昨年の3倍の57名のご参加をいただき、老若男女問わず参加しやすい家族親睦事業です。



平成28年度 親睦交流事業 「ゴルフコンペ及び親睦会」

11月10日(木)湖北地域会親睦交流事業としてゴルフコンペを開催致しました。名神八日市カントリー倶楽部にて行い、大変楽しく交流をはかることができました。優勝者は大林利男さん、準優勝は西川徳衛さん、3位は秋山信一さんでした。

その後、長浜太閤温泉「豊公荘」にて親睦会を行いました。ゴルフの成績発表も行いお酒を酌み交わしながら会員の方々と大変盛り上がり楽しい1日でした。



滋賀職能大（ポリテクカレッジ）からのお知らせ



平成28年度に計画いたしました建築分野の能力開発セミナーはすべての日程を終了いたしました。多数の方々を受講していただき誠にありがとうございました。平成29年度の能力開発セミナーのプログラムは本誌3月号に掲載予定です。

「オーダーセミナー」のご相談を承ります。

職場やグループ単位での独自研修会「オーダーセミナー」の企画立案のお手伝いをいたします。下記「学務援助課」までお問い合わせください。

【予告】ポリテックビジョン滋賀2017 開催

全科、全学生による総合制作（＝卒業制作）の発表会（制作作品同時展示）を以下の日程で開催予定です。当日は外部講師による特別講演も予定しております。多数のご来校をお待ちしております。

日 程：平成29年2月17日(金)

場 所：滋賀職業能力開発短期大学校

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
〈厚生労働省所管〉近畿職業能力開発大学校附属

滋賀職業能力開発短期大学校(滋賀職能大)

www3.jeed.or.jp/shiga/college/

〒523-8510 滋賀県近江八幡市古川町1414

学務援助課

TEL：0748-31-2254

FAX：0748-31-2255

12月の暦

1	木	先勝	大津地域会忘年会	12	月	赤口		21	水	先負	
2	金	友引		13	火	先勝	情報広報委員会	22	木	仏滅	
3	土	先負	近畿建築祭「京都大会」	14	水	友引	湖北地域会忘年会	23	金	大安	天皇誕生日
4	日	仏滅		15	木	先負	第4回 四役会 第4回 理事会	24	土	赤口	第6回 ハリテージマネージャー育成講座
5	月	大安		16	金	仏滅		25	日	先勝	
6	火	赤口	空き家管理等支援委員会	17	土	大安	第5回 ハリテージマネージャー育成講座 湖東地域会忘年会	26	月	友引	
7	水	先勝		18	日	赤口		27	火	先負	
8	木	友引		19	月	先勝		28	水	仏滅	
9	金	先負		20	火	友引		29	木	赤口	
10	土	仏滅	青年委員会、忘年会					30	金	先勝	
11	日	大安						31	土	友引	

滋賀の酒蔵・伝統と文化を訪ねて 第6回

喜多酒造（東近江市池田町）

新八風街道沿いに建つこの建物は、車で通ると最も印象的に映る、ベージュ色のレトロな外壁の瓶詰め作業場である。昭和40年に愛知川ダム建設により沈む小学校校舎を移築したものであり、移築は伝統ある酒蔵では特に珍しい。内部空間は壁面側に柱を集中し、組み手を木造ながら大空間を実現しており、瓶詰めの流れ作業にふさわしい。手前のしたたる稲穂は、酒蔵の敷地内で育てられた滋賀県の酒造好適米「吟吹雪（ぎんふぶき）」であり、奥に写る蔵とのコントラストが実に美しい。米は酒蔵の周りで収穫されることはあまりないが、この写真を見ると酒蔵がいかに風景に馴染むデザインであるかを感じることができる。

代表銘柄：「喜楽長」「能登杜氏芸」

（前谷吉伸）

